

# 好謀善断

神守中学校

令和2年度 第3学年 学年通信

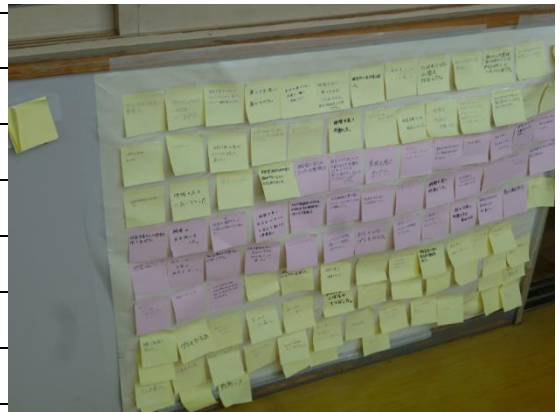
No. 6

令和2年9月28日発行

## 考えて動いた その先には...

前期の学年委員会では、周りに言われる前に正しい行動をとることと行動することに対して積極性をもつことを通して、最高学年として模範となる生活をしようという目標をたてました。そのための活動として、一日に一回は、しっかりと考えて、積極的に動くという「一日一考動」に取り組んできました。その取り組んだ内容を書き、各クラスの廊下に掲示しています。最初のうちは、どんなことをしているのかわからず、当たり前のことを書いて終わってしまう生徒が多くいました。しかし、学役からの呼びかけを続けていくことや他の生徒が書いたものを読むことで、より周りのことや自分自身のことを考えた行動をする生徒が増えてきました。日々生活する中で、他人のために、または自分のためにどんな行動をとることが良いのか考え、実行する力を今後も身につけていってほしいと思います。以下に生徒が実際に取り組んだ行動を一部紹介します。

給食当番の子が欠席だった時、すすんで代わりをした。
乱れていたトイレのスリッパをきれいに揃えた。
給食の合間の時間に課題を進めた。
給食の食器をきちんと揃えた。
手洗い場の下が濡れていたなので、雑巾で拭いた。
時計を見て、時間までに清掃場所へ急いで行った。
給食の配膳の時、机が邪魔そうだったので後ろに下げた。



## 学校祭を終えて...

9月24日(木)に体育祭を行いました。ブロックごとの練習の時から、3年生として下級生に指示を出したり、ダンスのアドバイスをしたりするなど、普段の活動では見ることができない姿がありました。特に、各クラスのブロックリーダー達は、日々の練習をどのように進めていくのか、100人近くの仲間はどういう言葉をかければ良いのかなど、考えることがたくさんあったと思います。そんな中でも、弱音を吐かずに最後まで笑顔で学校祭をやり遂げたことは、とても素晴らしいと思います。例年とは、違う形でしたが、この学校祭を終えて、順位や結果ではなく、練習の期間も通して、自分の中に何が残ったのか?じっくりと振り返って、その思いを大切に、大人になっても忘れないでいてほしいと思います。学校祭を創り上げたすべての皆さん、お疲れ様でした。

